



およその大きさ 30×25×20cm

形の特ちょう (ニックネーム)

緑の平板

色の特ちょう

- ・ 緑色・表面には銀色の金属光沢を示す細い筋がありそう

表面の特ちょう

- ・ 一方向の配列がある
- ・ 絹雲母のような光沢がある

側面の特ちょう

- ・ 平板の積み重なり (片理) になっている

含まれているもの

- ・ 3mm程度の暗緑色の長柱状の結晶があつてほぼ同じ方向に並んでいるため表面の方向性ができている

その他の特ちょう

- ・ かすかに磁石に付く



メモ

【観察メモ】

- * 岩石全体が緑色で絹雲母のような光沢を示すことは緑泥石など緑色を示す鉱物や絹雲母が形成されていることで、変成作用を受けた岩石であることが判断できる

岩石名

結晶片岩 (緑色片岩：広域変成岩)